

高浜4号機（写真左から3号機、4号機）に向け、抗議のシュプレヒコール



10月16日、高浜4号機が再稼働した。福井県内や近県からの有志が老朽原発うごかすな！実行委員会が老朽原発うごかすな！実行

## 高浜原発4号機再稼働に抗議

10月16日

**老朽原発うごかすな！ニュース**

第152号

発行・老朽原発うごかすな！実行委員会

[連絡先] 090-1965-7102

委員会の呼びかけに呼応参考し、それぞれに思いの丈をマスクに託してアピール。「私は原発が大嫌い」と言つて懼らない御門主を戴く浄土真宗出雲路派の門徒であることを誇りに思う拙も、当日朝一の仕事をこなした後は休めることが出来そうだと前日に分かれ、居ても立つても居られず音海のチヌバナーと共に駆け付けた。

関西電力は、9月福井県議会冒頭の全員協議会において、使用済み核燃料の県外搬出への不退転の覚悟を示すためとして、県外搬出が見通せなくなつた時点で、乾式貯蔵から

立地町議会の反発を招いた。では何故立地町は反発したのか？ それは電力会社や国によるキャスク安全神話にはまり込んでいるからに他ならないのだが、ここではキャスクは危険だとかプールが安全だとか言うつもりはない。

問題は貯蔵プールが満杯になつて、原発稼働が停まるのを防ぐため詭弁を弄してサイ

ト内乾式貯蔵を進めようとしていることだ。充分に冷えた使用済み核燃料を金属キャスクに入れて乾式貯蔵する事によりプールに空き容量が出来、そこに熱々のホットな使用済み核燃料を入れ続けられる事で、地震等何らかの不具合発生によりプール内の冷却機能が失われた時、崩壊熱で冷え切つていらない使用済み核燃料は溶融に向かってしまう。さ

らに恐ろしいのは高浜4号機及び3号機ではMOX燃料を使用している事だ。

MOX燃料は若狭ネット資本

「もう再稼働するな！」  
「そのまま廃炉！」



関電は福井県内で7基の原発を再稼働している。恐ろしいことにその内5基は稼働か

ら40年超えの老朽原発だ。稼働すれば定期点検が必須で、定期検査のたびに原子炉を止め作業し、点検で異常が無ければ原子炉は起動する。

高浜原発4号機は6/18から実施されていた定期点検で蒸気発生器伝熱管に損傷が見つかり、当初9月下旬予定の再稼働がずれ込んだ。関電は安全性に問題ないとしているが、蒸気発生器の交換を来年に予定している中でのトラブル多発。

危ない綱渡りだ。苛酷事故の不安が募る。再稼働の都度、私たち市民はマイカーを融通・調達し声を掛け合つて分乗、手作りおにぎりを車内で頬張

授長沢啓行先生によれば、崩壊熱が発生しない人肌温度に迄冷却するには90年かかる事故の恐怖にさらされ続ける事になり、未来世代に申し訳がない気持ちでいっぱいだ。

さらに90年冷やし続けなければならぬ。つまり100年以上も溶融事故の恐怖にさらされ続ける事になり、未来世代に申し訳がない気持ちでいっぱいだ。

（越前市 酒田雅人）

# 事故が続く高浜原発 関電の管理態勢の問題

10月16日に起動した高浜4号機では定期点検中

運ばれるという事故も起っています。

#### 10・16闘いの現場に貼られた音海のチヌバナー



ら原発・びわこネットワーク  
秋の講演会に参加した。講師  
の1人は佐藤大介さん（ノード  
ニューカスアジアフォーラム  
日本事務局）で、台湾民衆の  
闘いの実際をたくさん写真  
(日本のメディアが伝えてい  
ないのか、初めて目にするも

アジア初の原発ゼロ！  
台湾民衆の闘いに励まされ

のばかり。例えば2014年3月の13万人デモでの1ヶ月人の交差点デモの空中撮影写真は壮観だ。」を私たちに示しながら、民進党（反原発）と民衆党・国民党（原発推進）の攻防、そして今年5月17日第三原発2号機が閉鎖さわ原発ゼロの歴史的な日になつたことの報告があり、台湾の人々の闘いの姿に大きく励まされた。迷つていた16日の抗議行動への参加決意ができ

もう一つの講演、「若狭の原発を巡る情勢と自然エネルギーへの道」木原壮林さん。講演も迫力あるものだった。

# 一人一人の熱意 想いが大切

を持ち、それぞれ自分の想いをアピールした。台湾の人々、年金暮らしの市民、名もない・まつどうな考え方の普通の市民が参加する活動の底力を強く感じた。

（脱原発市民ウォーカー）  
in 滋賀呼びかけ人  
岡田 啓子

A group of protesters stands behind a metal fence, facing a large industrial building with a green roof. A prominent blue and red protest banner is held across the fence, featuring the Japanese text "怒りの抗議を、たたきつけた" (A protest born of anger). The protesters are seen from behind, with one person in the foreground pointing upwards towards the sky.

4月30日にも3号機の定期点検中に、炉頂の燃料取換プールへ作業員が8メートルも転落するという事故があったばかりです。そのプール下部に5メートル深の水があり落死は免れ、またそのプールはあまり放射能で汚染さ

いきますぐ 全ての原発運転を停止してください。

いう老朽原発を動かしていくことに身ぶるいがします。

らない原発を運転している」と、それも40年、50年と

この管理体制のゆるやかな会社が絶対事故を起こしてはな

の責任は元請け、親会社（関西電力）の管理体制の問題です。

とはいへ、今どきの日本では  
考えられない事柄です。全て

0年代の管理体制です。例え  
下請け、孫請けの会社作業員

このような労働災害事故を  
起こす問題は昭和30年、4